

教科	保健体育	科目	保健	単位	1	対象	第1学年A組～E組
使用教科書 (出版社)	最新高等保健体育 (大修館書店)		使用教材 (出版社)	最新高等保健体育ノート (大修館書店)			

月	指 導 内 容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	・健康のとらえ方 ・わが国の健康水準と病気の傾向	健康の考え方の変化を理解し、健康を成り立たせる要因が理解できる。	・生徒の発言や発表	3
5月	・健康に関する意思決定と行動選択	適切な意思決定や行動選択をするためには何が必要かを説明できる。	・資料の分析と考察 ・発表やレポート	3
6月	・生活習慣病の予防 ・食事と健康	生活習慣病を予防する方法について2つに分けて説明できる。 健康的な食事のポイントをあげることができる。	・定期考査	4
7月	・運動、休養と健康	運動が健康に及ぼす影響と、健康に良い運動と休養の仕方を説明できる。		2
9月	・喫煙と健康	喫煙に関する社会の意識の変化について説明できる。 喫煙者や周囲の人に起こる害を説明できる。	・生徒の発言や発表	4
10月	・飲酒と健康	飲酒により短期的・長期的影響について説明できる。 飲酒による社会的な対応について理解できる。	・資料の分析と考察	3
11月	・薬物乱用と健康	薬物乱用の心身や社会に与える影響について説明できる。 乱用防止の取り組みについて個人や社会環境への対策例をあげることができる。	・発表やレポート ・定期考査	4
12月	・感染症とその予防	新たな感染症の問題について説明できる。 感染症の予防対策について、社会と個人に分けて説明できる。		2
1月	・性感染症、エイズとその予防	性感染症とは何かを説明できる。 性感染症・エイズの予防対策について個人と社会に分けて説明できる。	・生徒の発言や発表	3
2月	・欲求と適応機制	人間の欲求の種類を説明できる。 欲求不満に対処するための適応機制について理解できる。	・資料の分析と考察 ・発表やレポート	3
3月	・心身の相関とストレス	心と体が相互に影響しあう関係について説明できる。 ストレスの要因をあげることができ、その対処法について説明できる。	・定期考査	2